

将来の財政状況を見通し
経常経費削減を強化する

5

人事評価 制度推進

92万円

職員の資質向上を図り、少人数でも市民福祉の提供が図れる体制づくりを進めます。

行政評価 システム検討

315万円

事務事業の評価を行い、行政の透明性を確立するシステムづくりを進めます。

公共工事 入札等検討

8万円

総合評価方式を取り入れた一般競争入札を進めるなど、入札制度の透明性、公平性を確立します。

市民カード 普及拡大

157万円

市民カードの普及を図り、市民の利便性を向上させます。カード発行手数料は無料。午前7時から午後7時まで自動交付機で住民票と印鑑証明が発行されます。



長期借入金繰り 上げ償還

4,521万円

将来的に公債費の負担を軽減するため、公的資金の繰り上げ償還を行い、健全財政を維持していきます。



放課後子ども 教室の設置

2,299万円

子どもたちに安全で健やかな遊び場を提供するため、全小学校に子ども教室を設置します。



合併時未調整事項
を早期に克服する

4

本庁舎建設検討

58万円

安曇野市本庁舎等建設検討委員会の提言書に基づいて、より具体的に本庁舎等の建設について検討を進めます。



土地利用構想検討

2,967万円

土地利用基本方針に沿って、土地利用のルールづくりを進めます。安曇野の豊かな自然環境と都市的な生活経済基盤が共存できる最善の方法を検討します。



安曇野赤十字 病院建設補助

7億2,740万円

市民の医療環境の充実、高度医療の提供のため、今後3年にわたって安曇野赤十字病院建設支援を行います。平成22年4月の開院が予定されています。



軽度発達障害児 支援講師

1億239万円

学校に介助員や支援員などを配置し、軽度発達障害のある児童等の教育環境の充実に努めます。



巡回カウンセリング

213万円

児童、生徒の心の専門家としてスクールカウンセラーを配置し、学校生活の相談等体制を充実させます。



不審者無線通報 システム

358万円

学校内の安全確保のため、不審者の侵入通報システムを設置し、児童の安全を守ります。



子どもから高齢者までが
安心、安全、元気に
暮らす環境をつくる

3

障害者支援ワーカー

224万円

障害者支援ワーカーを配置し、在宅や一人暮らしなどの障害者の皆さんが、地域で生き生き暮らせるシステムづくりを進めます。



公立保育園整備

8億4,864万円

有明保育園の分園化整備を進め、保育の充実を図ります。これにより未満児保育の受け入れも可能になります。また、明科北保育園の改築準備を行います。



明科社会就労 センター改築

1億8,221万円

明科社会就労センターの整備を行い、障害者や高齢者の就業機会の充実を図ります。

